

# 大山町長選挙 大山町議会議員選挙

任期満了にともなう大山町長・大山町議会議員選挙が、4月16日に告示、4月21日に投票開票されました。町長選挙では、一騎打ちの末、森田増範さん（国信）が僅差で再選を果たしました。

町議会議員選挙は、定員16に対し17人が立候補。次ページのとおり当選者が決まりました。

投票率は町長選挙が前回を3・79%を下回る79・37%（前回83・16%）、町議会議員選挙は前回を3・86%下回る79・26%でした。

2期目町政の舵とりを託された森田町長と新生議会の活動が注目されます。

町長選挙・町議会議員選挙の結果は次のとおり。

（敬称略・得票順）

## 町長選挙

当5、952票	森田増範	無現
5、669票	山口隆之	無元
▽有効投票計	11、621票	
▽無効投票計	116票	
▽投票総数	11、737票	
▽持ち帰りその他	0票	
▽合計	11、737票	

## 森田町長が再選

町議は  
新人4人が初当選

現場の視点で

「みんなの前で前進 未来づくりへ」



大山町長 森田 増範

これからの4年間、再び大山町政の舵（かじ）とりを担わせていただくことになりました。よろしくお願いいたします。いよいよ新大山町誕生10年を迎えることとなります。これまで取り組んできたことを土台とし、さらに検証しながら、活性化しつつある町民参画のまちづくりをさらに進めます。「継続は力なり」の言葉のように、町民の皆様と、一つひとつ根づかせ育み、実らせてまいります。

その基本となる「元気・安全・安心・安定」のための5本柱は、

- 一、みんなで作る未来の大山町（参画と協働）
- 二、子育てしやすく、若者定住・教育文化度の高いまち
- 三、多様な資源・財産を活かす元気なまち
- 四、人にやさしく、安全・安心して暮らせるまち
- 五、財政的に安定し、持続するまち

です。

そして、日本海から国立公園大山まで有する、全国的にも稀なわが町の特徴、「大山の恵み」（人々、自然、産業・歴史・文化）を活かし、高齢者等が安心して暮らせる、そして若者が住み続けたい、にぎわいのある元気な町づくりを推進します。

持続するまちへ、行財政改革を進めながら、町民と民間力・行政が一体となった未来づくりへ、我が町のさまざまな「財産みがき」を進め、全国に光り輝く大山町を目指します。

ふるさと大山町のさらなる発展へ、全力でまい進することを誓い、2期目の就任のごあいさついたします。



▲当選証書附与式